



お客様の幸せづくり
たましん

多摩信用金庫



Tama Blue Green Prize
第23回 多摩ブルー・グリーン賞

たまの力

NEXT TAMA -Creating the future-

表彰式

2025 | 12/23 火
in Hotel Emisia Tokyo Tachikawa



Tama Blue Green Prize

第23回 多摩ブルー・グリーン賞

次第

■日時: 2025年12月23日(火) 午後2時20分から ■会場: ホテルエミシア東京立川 4階カルログランデ

開 式

主催者挨拶 多摩信用金庫 理事長 金井 雅彦

来賓祝辞

表彰状授与 多摩ブルー賞表彰

多摩グリーン賞表彰

特 別 賞 表 彰 技術・製品部門特別賞 経済産業省関東経済産業局長賞

経 営 部 門 特 別 賞 東京都産業労働局長賞

講 評 選考委員長 多摩大学 学長 寺島 実郎

閉 式

*受賞企業による写真撮影

以上

目次

ごあいさつ	1
第23回 多摩ブルー・グリーン賞実施要項	2
第23回 多摩ブルー・グリーン賞選考講評	3

多摩ブルー賞(技術・製品部門) 受賞者

●最優秀賞／■技術・製品部門特別賞 株式会社 PXP 次世代軽量フレキシブル太陽電池	4
◎優秀賞 株式会社 泉化工 木材のResin Protected Lumber(RPL)化技術	5
◎優秀賞 スパークリングフォトン 株式会社 レーザーレーダー用レーザー発振装置	6
◎多摩みらい賞 アーティサン 株式会社 「バスロケーションシステム『バス予報』」	7
◎多摩みらい賞 アプライドインフラレッドテクノロジー 株式会社 金属温度計測 中間波長赤外線サーモグラフィとそのシステム	8
◎多摩みらい賞 株式会社 エイト 大理石の輝きを実現する「環境配慮型コンクリート研磨技術」	9
◎多摩みらい賞 レデックス 株式会社 認知機能を見える化するクラウドサービス:脳バランサーキッズ2	10

多摩グリーン賞(経営部門) 受賞者

●最優秀賞 MIRAI-LABO 株式会社 EVのサーキュラーエコノミー実現に貢献する「EVリパーパスバッテリー事業」	11
◎優秀賞 株式会社 Kitahara Medical Strategies International (KMSI) 病院グループが人生まるごと伴走 -医療のチカラで「やりたい」を「できる」に変えるポジティブシニア革命-	12
◎優秀賞 株式会社 ばんぶきんラボ 学びからこぼれ落ちない社会へ 通信制高校専用校務支援システム 「Student Mypage Lite」が描く未来	13
◎多摩みらい賞 石川酒造 株式会社 伝統と革新を紡ぐ“酒飲みのテーマパーク”を中核に据えた地域共生型ビジネスモデル	14
◎多摩みらい賞 株式会社 障害社 障害者の可能性を活かして進化するダイバーシティ・マネジメント	15
◎多摩みらい賞 株式会社 東光 絵本から飛び出したごみ収集車!	16
◎多摩みらい賞 株式会社 ノースフィールド 物と気持ちが未来へ循環していく ~「次の方へ繋げるお手伝い」をモットーに、 「古物」×「テクノロジー」×「社会貢献」で広がる新たな循環のかたち~	17
■経営部門特別賞 第一合成 株式会社 切り拓いた文化財市場~第一合成50年の挑戦~	18
多摩ブルー・グリーン倶楽部紹介	19

私たち多摩信用金庫は たまの力を応援します

多摩信用金庫
理事長 金井 雅彦

多摩地域の経済振興に寄与することを目的に実施しております「多摩ブルー・グリーン賞」は、2003年のスタートからおかげさまで、23回目を迎えることができました。

本賞は、地域で活躍する中小企業の優れた技術や経営手腕を評価し、表彰することで、地域企業による技術開発や経営戦略創造の活力を生み出し、地域経済の振興に寄与することを目的に実施してまいりました。

今回は、多摩ブルー賞と多摩グリーン賞合わせて114件と多数のご応募をいただき、第1回からの応募総数は延べ3,459件、受賞者は延べ278件となりました。これもひとえにこれまでご応募いただきました多くの方々、選考委員の方々、また、ご後援をいただきました支援機関の方々のお力によるものと心より感謝申し上げます。

現在、企業を取り巻く経営環境は、原材料等の物価上昇や、人件費高騰・少子高齢化に伴う人手不足の深刻化など、依然として厳しい状況にあると認識しています。あわせて、世界情勢の不安定化や気候変動への対応など、予測困難かつ変化の大きい時代に企業が求められる対応力も試されています。

しかしながら、そのような厳しい状況においても、自社の技術・製品やビジネスモデルを信じ、磨き上げ、果敢に挑戦されている企業が多くいらっしゃいます。

本日、表彰される皆さまがこのような厳しい経営環境の中、それぞれの事業から生み出す『新たな価値』は、多摩地域の豊かな暮らしと、この地域の永続的な繁栄に大きく寄与するものと確信しております。

私たちは、これからも未来に向けて地域との「つながり」をはぐくみ、多摩信用金庫だからこそできる価値にこだわり、地域の永続的な価値を創造してまいりたいと考えています。

引き続き、本賞が多摩地域の明るい未来の実現に貢献する表彰制度となるよう、今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

第23回 多摩ブルー・グリーン賞実施要項

多摩地域の中小企業の活性化と地域経済の振興に寄与することを目的に、
中小企業、団体または個人事業主の皆さまが開発した、
優れた「技術や製品」、新しい「ビジネスモデル」を通じて地域経済の発展に貢献した事業者を表彰します。

表彰内容・対象部門

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

最優秀賞 [1件] …………… 表彰状・盾 副賞 100万円

優秀賞 [数件] …………… 表彰状・盾 副賞 50万円

優れた技術や製品等により地域経済の発展に貢献した、もしくは貢献が見込まれる中小企業、団体または個人事業主を表彰します（すでに発売もしくは実用化されているものを対象とします）。

多摩みらい賞 [数件] …………… 表彰状・盾 副賞 10万円

第1次選考通過企業のうち、選考基準の総合評価が優良と認められ、成長性・発展性などで特筆すべきことの評価が高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

多摩グリーン賞【経営部門】

最優秀賞 [1件] …………… 表彰状・盾 副賞 100万円

優秀賞 [数件] …………… 表彰状・盾 副賞 50万円

新しいビジネスモデルにより地域経済の発展に貢献した中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

多摩みらい賞 [数件] …………… 表彰状・盾 副賞 10万円

第1次選考通過企業のうち、選考基準の総合評価が優良と認められ、成長性・発展性などで特筆すべきことの評価が高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

特別賞

技術・製品部門特別賞

経済産業省関東経済産業局長賞 [1件] …… 表彰状

多摩ブルー賞第1次選考通過企業のうち、独自性・革新性などで特筆すべきことの評価が最も高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

経営部門特別賞

東京都産業労働局長賞 [1件] …………… 表彰状

多摩グリーン賞第1次選考通過企業のうち、独自性・革新性などで特筆すべきことの評価が最も高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

※上記以外の特別賞を設ける場合がございます。

選考方法

学識経験者などで構成される選考委員会において厳正かつ公正に選考します。

選考基準

各部門の選考にあたっては、応募内容に関し、以下の選考基準の各項目を総合的に勘案して行います。

「**独自性・革新性**」、「**市場性・収益性**」、「**成長性・発展性**」、「**社会性・地域性**」

選考日程

応募期間

2025年

5月8日(木)～7月25日(金)

第1次選考

2025年

8月5日(火)～
応募書類による選考

第2次選考・最終選考

2025年

10月24日(金)

第1次選考通過者によるプレゼンテーション選考
第2次選考の結果を踏まえ、最終選考にて各賞を選出

選考委員会

選考委員長

寺島 実郎
多摩大学 学長

副選考委員長

松本 祐一
多摩大学 教授

中嶋 信生
電気通信大学 客員教授

選考委員

幸物 正晃
経済産業省関東経済産業局
地域経済部 地域振興課長

渡辺 由佳
東京都商工会連合会
専務理事

根深 恒
東京中小企業投資育成(株)
業務第二部長

大野 英明
信金中央金庫
地域・中小企業研究所長

早川 貴之
東京都産業労働局
商工部 創業支援課長

楊 明
東京都立大学 教授

高橋 陽子
(公社)日本フィランソロピー協会
理事長

小田 琢也
(株)日立製作所
研究開発グループ Digital Innovation R&D 企画室室長

堀江 暁
(地独)東京都立産業技術研究センター
多摩テクノプラザ 総合支援課長

城 裕昭
(一社)東京都中小企業診断士協会
三多摩支部長

相原 礼路
日本弁理士会 関東会
東京委員会 副委員長(多摩部会長)

北 弘志
コニカミノルタ(株)
技術顧問

[順不同]



株式会社 PXP

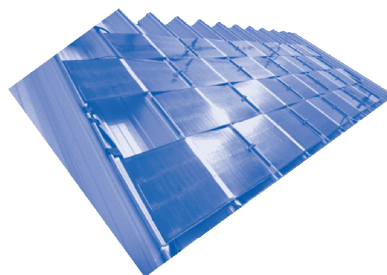
次世代軽量フレキシブル太陽電池

世界の温暖化防止策の具体的な取り組みが始まってから既に20年以上が経過。数多くの再生可能エネルギー利用の取り組みがなされており、今や風力発電、太陽光発電は最も安価なエネルギーとして認識されています。しかしながら現実には、数多くの使い難さを内包しており、地域によっては導入量の頭打ちが起きています。特に平地の少ない地域、例えば日本に於いては経済性を追求するあまり山林や農地を含めた乱開発が社会問題まで引き起こしており、今後脱炭素化を進めるためには、環境と調和しながら高効率の発電を行っていくことが求められています。

そういった状況の中、PXPは革新的な技術開発により、現時点で最も有力な屋根上や外壁、更には移動体の外壁にまで発電領域を広げられる、柔軟性、軽量性、耐久性、高効率、低コストを兼ね備えた、これまでにない太陽電池パネルの開発に成功しています。

今、国内の多くの自治体、企業、団体が、脱炭素化の動

きを加速させていますが、PXPは開発した世界屈指の太陽電池パネルを供給し、相模原市をはじめ神奈川県や地元企業の皆さまとも連携して、できるだけ多くの実証試験を進めようとしています。また、3年後には革命的なエネルギー変換効率をもたらすタンデム太陽電池の市場投入を目指し、更なる技術開発を進めて参ります。



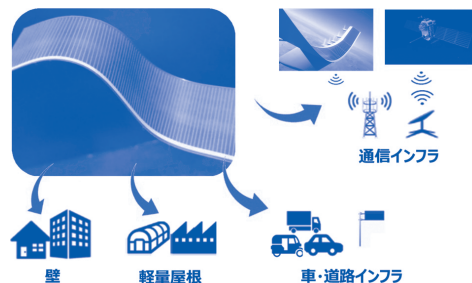
次世代太陽電池パネルの施工例



フレキシブル太陽電池パネル

フレキシブル × めちゃ軽 × 高性能 × お手頃コスト × 丈夫で長持ち

- 0.8kg/m² 従来の1/10以下
- 効率 20%以上
- 17円/kWh
- 割れない 20年以上



会社概要	
代表取締役社長	栗谷川 悟
本社所在地	〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-26-9
業務内容	エネルギー変換素子(太陽電池)の研究開発・製造販売
資本金	1億円
沿革	創業 令和5年
主な販売・受注先	三菱電機(株)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、神奈川県、国立研究開発法人理化学研究所、相模原市等
従業員数	正社員:13名(パート・アルバイト:10名) 平均年齢:39.5歳

連絡先	
担当者	総務担当 徳永 真紀子
URL	https://pxpco.jp
E-mail	makiko.tokunaga@pxpco.jp
TEL / FAX	042-703-5250 / -



株式会社 泉化工

木材のResin Protected Lumber (RPL) 化技術

RPL化技術は、当社で製造するFRP製品の殆どに利用している独自のCMRI成形法を応用・発展させた技術です。

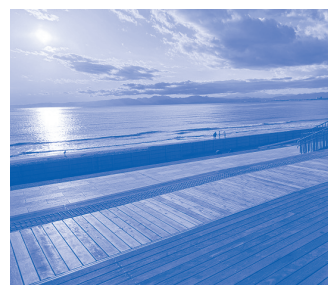
このRPL化技術は木の導管と表層に樹脂を定量含浸させる事により、木材の防水性能を向上させ、その結果として公的試験機関で確認された防腐性・防蟻性・防菌性・耐候性・硬度は次の通り、

- ①未処理の木材と比較し、吸水性が無い為、腐敗、白蟻による食害、そして菌による浸蝕は殆ど無い事を確認しました。
- ②キセノン試験機による耐候試験でも5,000時間(10年以上に相当)以上の結果を出し、優れた耐候性能を証明しました。
- ③硬度は未加工の杉材と比較して4倍以上、他の木材でも同等の性能を証明しました。

その他、檜や竹等杉以外の木材に対しても、自治体や木材関連団体の協力により、様々な加工法や使用樹脂を用いて実地検証を行うとともに、RPLの採用事例を増やしていき、また今後は防火性能を付与する加工技術の開発を進めていきます。

弊社としては首都圏の案件に対応する生産体制を確立しつつ、協力関係のある高知県へ技術移転及び加工を2026年に開始します。

RPL化技術は、全国の杉材の更なる活用や他の木材の活用が広がる事は、脱炭素を求めるSDGsの目標とも合致し、社会に貢献出来る技術であると確信しています。



会社概要

代表取締役	渡邊 喜宗
本社所在地	〒190-1221 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎1315-1
業務内容	FRP成形加工
資本金	1,000万円
沿革	創業 昭和47年
主な販売・受注先	(株)IHI、日本電気(株)、富安(株)、(株)カネテック、(株)レゾナック建材、フコク物産(株)
従業員数	正社員:11名(パート・アルバイト:2名) 平均年齢:52歳

連絡先

担当者	管理部 高橋 未来
URL	—
E-mail	izumi-frp-1315@y3.dion.ne.jp
TEL / FAX	042-557-2762 / 042-557-4264



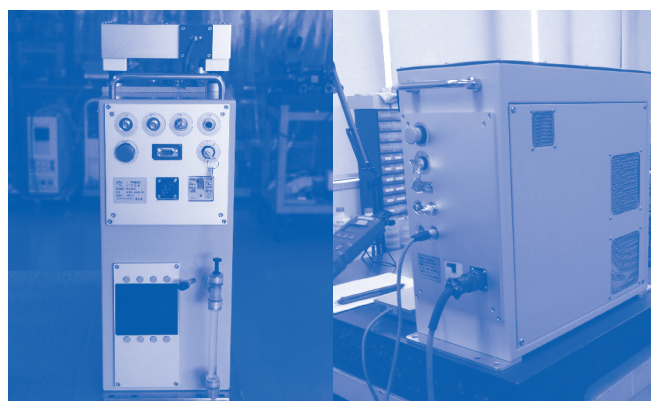
多摩ブルー賞【技術・製品部門】

スパークリングフoton 株式会社

レーザーレーダー用レーザー発振装置

レーザー発振が確認されてから60年以上が経過していますが、未だレーザーに関して研究開発が活発な状況です。また、近來の研究開発では開発資金が飛躍的に増大していますが、当社は公的競争資金の獲得、大企業の委託研究開発の受諾、自社開発資金投入で開発環境を維持してきました。これまでの継続的な開発により「中赤外における電気光学的Qスイッチングレーザー発振」・「カテーテル先端でのレーザー誘導衝撃波発生」等、世界で唯一の基本技術の開発に成功しています。これら基本技術は社会基盤（防衛警備分野・産業インフラ分野・医療分野）に応用展開していますが、これら分野では厳格な環境下での長期間運用が必須です。当社は下垂体腫瘍用の「パルスジェットメス」の開発、頻脈性不整脈治療用の「衝撃波カテーテルアブレーションシステム」の開発、石炭ガス化複合発電における「レーザーラマンガス分析装置」の5,000時間の連続運転、山陽新幹線における「レーザー打音検査用インパクトレーザー」の運用試験、「指向性エネルギー兵器、照準用レーザー装置」の開発、「レーザーレーダー用艦船搭載レーザー発振装置」の社会実装等で実績を残しています。今般受賞した「レ

ザーレーダー用レーザー発振装置」は夜間、雨・霧・雪の環境でも標的物を撮影出来るものであり、艦船への搭載で20年の実績があります。



会社概要

代表取締役	金田 道寛
本社所在地	〒206-0014 東京都多摩市乞田1154-1
業務内容	電子応用機器製造販売
資本金	2,500万円
沿革	創業 平成12年
主な販売・受注先	三菱重工業(株)、東北大学、防衛装備庁、西日本旅客鉄道(株)、東京大学
従業員数	正社員:3名 平均年齢:60歳

連絡先

担当者	代表取締役 金田 道寛
URL	https://www.sparkling-photon.com
E-mail	kaneda@phton.co.jp
TEL / FAX	042-311-4100 / 042-311-4101



アーティスト株式会社

「バスロケーションシステム『バス予報』」

従来のバスロケーションシステムは、利用者画面が経路検索中心で操作性が悪く、導入費用も専用車載器やサーバー設置により数億円規模と高額でした。

当社はスマートフォンや小型機器を活用し、クラウド型システムを開発することで市場に変革をもたらしました。また、運行情報と車両の紐づけを自動化するアルゴリズムを開発し、特許を取得し、大規模自治体や長野県や大手事業者で実証実験を進めています。

当社製品「バスロケーションシステム『バス予報』」はデザインや操作性で高評価を得ており、提案型案件で9割以上の勝率を誇ります。

現在、26府県・38自治体・17事業者に導入され、口コミによる隣接自治体からの引き合いも増加中です。

今後は管理機能の刷新や利用者画面のデザイン改善を進め、公共交通事業者への訴求を強化します。さらに専門コンサルタントによるUI改善を計画し、品質向上を図ります。

モビリティ事業は毎年130%超の成長率で、前期6,800万円、当期9,000万円、来期1億3,000万円を見込み、収益の9割を本製品が占めます。

今後は送迎バス向けシステムのリリースも予定し、事業拡大を加速させます。



バス予報



バス予報管理画面

会社概要	
代表取締役	小山 才喜
本社所在地	〒182-0024 東京都調布市布田4-5-1 藍澤調布ビル6F
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ●クラウドおよびシステムに関する要件定義・設計・構築・開発 ●SaaS、MaaSの企画・開発及び運用 ●SaaS、MaaSに関するICTを活用したコンサルティング支援 ●ICTを活用した中小企業の経営改革支援
資本金	2,200万円
沿革	創業 平成26年
主な販売・受注先	金融庁、長野県、(株)ヤオコー、近江八幡市、富士フィルムイメージングシステムズ(株)
従業員数	正社員：27名(パート・アルバイト：1名) 平均年齢：34歳
連絡先	
担当者	小山 才喜
URL	https://www.artisan.jp.net
E-mail	saikik@artisan.jp.net
TEL / FAX	042-444-4815 / 042-444-4865



多摩ブルー賞【技術・製品部門】

アプライドインフラレッド テクノロジー 株式会社

金属温度計測 中間波長赤外線サーモグラフィとそのシステム

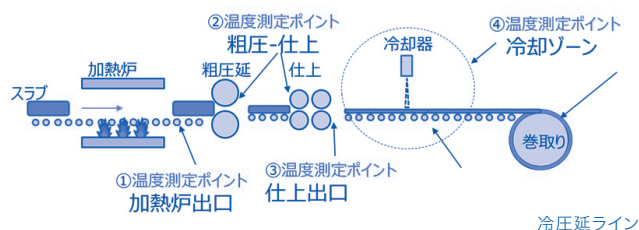
【経営理念】赤外線技術とAIを統合したソリューションで、少子高齢化・人手不足のインフラ設備の保守点検（故障予知・診断）と日本のものづくりの困りごとを解決し、国内外からの投資を呼び込みます。活力のある安全・安心、豊かで持続可能な地域・日本の持続的成長に貢献します。

【受賞内容】金属加工において低温（100℃～500℃）温度制御することは、生産性、品質向上には重要です。従来非冷却サーモグラフィでは、外乱の影響で測定できていませんでしたが、今回の受賞製品は、中間波長（3-5μ）に対して感度を高めた非冷却赤外線センサを開発・搭載し、低価格な非冷却サーモグラフィで低温金属の温度測定を可能とすることで温度管理を可能としました。

- ① 独自性・強み：従来製品比で、原価1/10、体積1/10、質量1/4、消費電力1/5を実現
- ② 革新性：非冷却中間波長赤外線の感度を高め、外乱の影響を大幅に低減し、低温金属の温度を測定し制御することが可能
- ③ 技術的背景・中間波長（3-5μ）の活用
背景（常温30℃程度）の放射は小さく、反射の影響を

小さくできる中間波長を高感度に検出可能な非冷却センサを開発し、それを搭載したサーモグラフィの開発に成功

- ④ 市場性：製造業を支える高機能高性能な鉄・非鉄金属などの製造で、CO₂排出低減しつつ高品質を維持し競争力の確保に貢献



冷圧延ライン

高精度・高精細 金属表面温度計測

リーズナブルな価格で放射率の影響が小さい高精度測定



低温金属（例：アルミニウム）の温度計測

会社概要	
代表取締役	田村 哲雄
本社所在地	〒208-0011 東京都武蔵村山市学園4-21-17
業務内容	サーモグラフィとAI技術を組合せ、インフラ設備の故障予知・診断と生産品質・生産性向上するサーモグラフィとそのシステムを開発・製造・販売
資本金	500万円
沿革	創業 令和6年
主な販売・受注先	(株) ビジョンセンシング、大倉電気(株)、日本製鉄(株)、富士電機(株)、(株) 旭製作所
従業員数	パート・アルバイト：2名 平均年齢：63歳

連絡先	
担当者	田村 哲雄
URL	https://www.a3irtec.com
E-mail	tetsu.tamura@a3irtec.com
TEL / FAX	080-5438-2080 / -

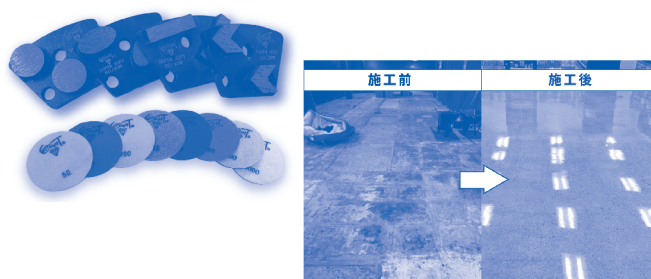


株式会社 エイト

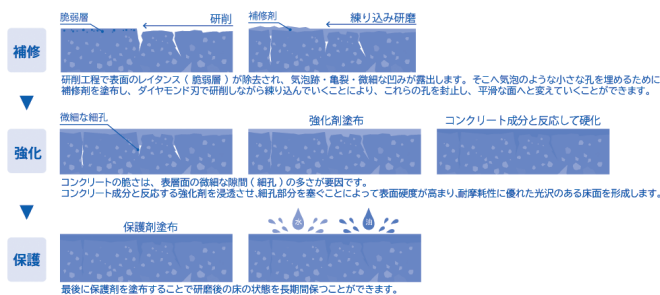
大理石の輝きを実現する 「環境配慮型コンクリート研磨技術」

ヨーロッパ発祥の「コンクリート研磨」を日本にいち早く導入した当社は、独自の研究により環境配慮型コンクリート研磨の最適な資材調合や施工方法を確立してきました。コンクリート研磨とは、複数種類のダイヤモンド刃工具を用いて床面を段階的に削り上げ、鏡面のような滑らかさを実現する高度な床仕上げ技術です。ワックス塗布や張替えといった従来のメンテナンスを大幅に削減できるため、長期的なランニングコストの削減にもつながります。欧米では主流となっている一方、日本では導入事例が少なく、当社代表は渡米して専門資格を取得。帰国後は日本の気候や建築資材に適した施工技術を追求め、数多くの施工を経て独自の研究体系を築きました。床面の置かれる環境条件(温湿度・土壌環境)、使用されているセメント、竣工年などの情報を読み解き、コンクリートの成分や特性を網羅的に分析。その知見をもとに、刃物硬度・回転数・動作速度・研磨方向・薬剤量といった条件を現場ごとに最適化します。この独自手法により、当社が施工した床面は鏡面反射率「100」という最高値を記録しています。また、薬剤やコーティング材の使用を極力抑え、床そのものを活かす施工方法でCO₂排

出と資源消費を最小化。再施工の頻度も抑え、環境負荷低減にも大きく貢献します。現在ではその高耐久性・低メンテナンス性が評価され、工場・倉庫・物流センターなど産業・物流分野での需要がさらに高まっています。



耐久性の秘密



会社概要

代表取締役社長	門倉 裕
本社所在地	〒192-0046 東京都八王子市明神町3-20-5 エイトビル
業務内容	不動産事業、建物総合管理事業、米軍・海外事業、コンクリート研磨事業
資本金	1億円
沿革	創業 昭和63年
主な販売・受注先	アメリカ米軍、各官公庁、病院施設 等
従業員数	正社員:88名(パート・アルバイト:743名) 平均年齢:46歳

連絡先

担当者	コンクリート研磨事業部 門倉 真仁
URL	https://eight-jp.net
E-mail	m.kadokuram.kadokura@eight-jp.net
TEL / FAX	042-645-5567 / 042-645-2919



レデックス 株式会社

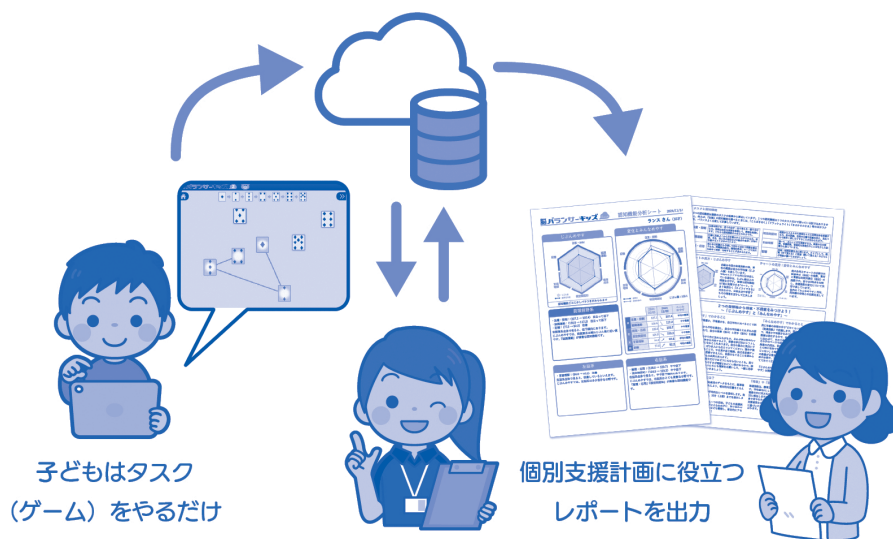
認知機能を見える化するクラウドサービス： 脳バランサーキッズ2

発達に困りのある子は、2012年から2022年の10年間で2倍になるなど増加しています。その支援を行う放課後等デイサービス(放デイ)が急増し、同時期で6.6倍になっています。放デイは子どもの個別支援計画を立てることを義務付けられていますが、必要となる知能検査を専門士しかできないために実行されていないのが実情です。また、知能検査は同一課題を使用するために間隔を1年程度空ける必要があり、数か月から半年で変化していく子どもの特性を捉えるには不十分といえます。

本サービスはクラウドサービスとして提供され、ほとんどのタブレット等で手軽に使用することが可能です。子どもがゲームをするだけで結果が自動分析・自動保存され、算出される発達指数は、世界標準の知能検査と相関することが学術論文で認められています。当社特許に基づき、毎回異なる課題が出題さ

れるため、実施間隔を空ける必要がなく、専門資格のない放デイの多くの支援員だけで手軽に利用できます。

本サービスは、支援員の不足を補い、個別支援計画の作成を容易にすることで、様々な特性をもった子どもたちが将来、社会で活躍することを支援する重要なサービスと考えます。



会社概要	
代表取締役社長	五藤 博義
本社所在地	〒194-0001 東京都町田市つくし野1-31-3-2F
業務内容	子どもの発達を支援するデジタルコンテンツの開発とネットを介しての提供
資本金	2,200万円
沿革	創業 平成17年
主な販売・受注先	(株) ネットアーツ、(株) トータルブレインケア
従業員数	正社員:5名 平均年齢:53歳

連絡先	
担当者	町田本社 五藤 博義
URL	https://www.ledex.co.jp
E-mail	info@ledex.co.jp
TEL / FAX	042-799-0269 / -



多摩グリーン賞【経営部門】

MIRAI-LABO 株式会社

EVのサーキュラーエコノミー実現に貢献する 「EVリパーパスバッテリー事業」

「環境に良いことしかやらない会社」のMIRAI-LABOはEVリパーパスバッテリー事業を推進しています。

世界的にEVの普及が進む一方、EVに使用されているリチウムイオンバッテリーのリサイクル技術は確立されていません。そのためEVのサーキュラーエコノミーの実現に向けて、リサイクルの手前の「リユース・リパーパス」に注目が集まっています。

当社は、中古EVバッテリーモジュールを高精度且つ短時間で劣化度を診断する技術の確立と、自動診断するラインを構築したことにより、国内で初めてEVリパーパス製品に「保証」を付与して提供することを実現しました。すでに、自律型スマート街路灯「THE REBORN LIGHT smart」という製品を、経済産業省の敷地内をはじめ、東京都や八王子市などの地方自治体、企業を中心に販売を開始しており、今後も全国に拡販していきます。

今後は、自律型スマート街路灯だけでなく、太陽光路面発電パネルと組み合わせた自律型エネルギーインフラ「AIR」の実用化や、EVリパーパスバッテリーを必要とするメーカーに対して、部品として販売する事業などを展開していきます。また、本事業にご賛同いただいた7社の

大手企業と資本業務提携することにより、バッテリーの調達から輸送、製造、販売までの「唯一無二の座組」を形成しました。

今後も本事業の推進によりカーボンニュートラルの実現とレジリエンス強化に貢献していきます。



THE REBORN LIGHT smart



EVリパーパスバッテリー事業の領域

会社概要

代表取締役社長	平塚 利男
本社所在地	〒192-0011 東京都八王子市滝山町1-886-1
業務内容	CO ₂ 削減に関するシステムの研究・開発・製造・販売 カーボンニュートラル社会の実現に向けた環境プラットフォームの構築・提供
資本金	9,800万円
沿革	創業 平成18年
主な販売・受注先	(株) オークネット、三菱自動車工業(株)、イオンモール(株)
従業員数	正社員: 33名 平均年齢: 45歳

連絡先

担当者	営業戦略部 平塚 雷太
URL	https://mirai-lab.com
E-mail	sales.info@mirai-lab.com
TEL / FAX	042-673-7113 / 042-649-5574



多摩グリーン賞【経営部門】

株式会社 Kitahara Medical Strategies International (KMSI)

病院グループが人生まるごと伴走 -医療のチカラで「やりたい」を「できる」に変える ポジティブシニア革命-

八王子発、社会変革に挑む病院グループがプロデュースする人生伴走型サービスプラットフォーム「北原トータルライフサポート倶楽部」は、従来の医療が担う“困りごとの解決”にとどまらず、シニアが「やってみたい」「実現したい」を叶えることに重点を置く革新的なモデルです。未病段階から健康維持、社会参加、社会貢献、救急、介護、終活までを一気通貫で支援し、医療従事者が伴走する安心感を強みに、1,200名超が参加する国内でも稀な会員制コミュニティを形成しています。公的保険制度は財源・人材不足により供給が追いつかない一方、拡大するシニア市場では自費サービスへの期待が高まっています。当倶楽部では、シニアの自己実現を支援する「かなえるサポート」や、自分の“トクイ”を活かして地域社会へ貢献できる「北原ワークメイト」など独自サービスを展開しています。企業連携や他業種との協働も進み、会員数は今期中に1,500名超

を見込んでいます。グループ拠点である東松島・沖縄に加え、ベトナム・カンボジアでの展開も進めており、医療機関との協働による他地域展開、FC化、導入コンサルティングなど拡張性も高いモデルです。シニアの社会参加は医療・介護費の削減や地域活性化にもつながり、「医療を地域に開く」ことで“より良く生き、より良く最期を迎える”社会の実現を目指しています。

病院グループが人生まるごと伴走
医療のチカラで「やりたい」を「できる」に変えるポジティブシニア革命

解決すべき社会課題 医療・介護・社会保険など

八王子から世界へ 誰もが『長生きしたい』と思える社会へ

ワンストップであらゆるサービスが利用できる地域発の Wellbeing プラットフォーム

北原トータルライフサポート倶楽部 3つのポイント

- ① 「治す医療」の一歩先へ 総合生活産業としての医療
- ② 医療者の専門性を活かし シニアの自己実現を支援
- ③ 地域の事業者等と連携し、生活・社会参加までを網羅

会社概要	
代表取締役	石橋 千賀
本社所在地	〒192-0045 東京都八王子市大和田町4-1-18 北原RDビル3F
業務内容	従来病院で行われてきた医療の枠を超えた保険外事業を国内外で推進。日本医療およびヘルスケアの海外展開、宮城県での地方創生を目的とした複合施設運営、医療・ヘルスケア分野でのDx開発、会員制ライフサポートサービスなどを通じて、市民のより良い暮らしと地域社会の課題解決に貢献している。
資本金	7,700万円
沿革	創業 平成18年
主な販売・受注先	1.Sunrise Healthcare Service Co.Ltd. 2.個人取引
従業員数	正社員:33名(パート・アルバイト:16名) 平均年齢:40.3歳
連絡先	
担当者	トータルライフサポート事業部 奥田 明
URL	https://totallifesupportclub.com
E-mail	akira_okuda@kitaharamsi.com
TEL / FAX	042-642-8882 / 042-645-3927



多摩グリーン賞【経営部門】

株式会社 ぱんぷきんラボ

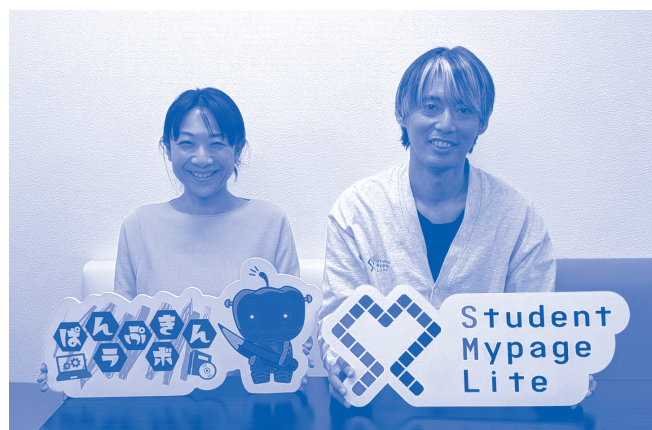
学びからこぼれ落ちない社会へ 通信制高校専用校務支援システム 「Student Mypage Lite」が描く未来

通信制高校に通う生徒は全国で約30万人となり、いまや高校生の10人に1人が通信制を選ぶ時代になっています。学習スタイルの多様化、不登校経験のある生徒の増加、活動との両立など、通信制の役割は大きく広がっています。一方で、生徒一人ひとりの状況に合わせた支援が求められる通信制高校では、学習状況の把握や個別対応に関わる幅広い業務が日常的に発生し、教職員の負担が大きくなりやすいという課題があります。

「Student Mypage Lite」は、こうした環境の変化に真正面から向き合い、現場が抱える課題を解消するために生まれた通信制高校専用統合管理システムです。生徒は自分の進捗をいつでも確認でき、教職員は必要な情報を素早く共有できるようになり、学校全体が同じ方向に向かって動けるようになります。このような現場で寄せられる声に真摯に向き合い、学校ごとの運営に合わせて改良を重ねてきた背景には、代表自身が元教員として抱えてきた「もっと良くできる」という実感が強い原動力としてあります。

ぱんぷきんラボは、通信制高校の価値をさらにのばし、この新しい時代の学習スタイルを支え、その発展・普及を

広げていくことをミッションとしています。多様な学びを選ぶ生徒が安心して前に進めるように、そして学校が持続的で質の高い運営を行えるように、これからも現場とともに歩み、必要とされるサービスを情熱を持って届けていきます。



会社概要	
代表取締役	保坂 英之
本社所在地	〒187-0024 東京都小平市たかの台46-12 OPTたかの台301
業務内容	ITサービス
資本金	500万円
沿革	創業 令和3年
主な販売・受注先	学校法人加計学園、学校法人神須学園、学校法人理知の杜、他
従業員数	正社員:3名 平均年齢:40歳

連絡先	
担当者	保坂 英之
URL	https://pumpkin-labo.com
E-mail	info@pumpkin-labo.com
TEL / FAX	050-5526-2315 / -



石川酒造 株式会社

伝統と革新を紡ぐ“酒飲みのテーマパーク”を 中核に据えた地域共生型ビジネスモデル

石川酒造は創業162年、多満自慢やクラフトビールを中心に、観光・飲食・文化を融合した“酒飲みのテーマパーク”として、伝統と革新を地域と共に発信しています。経営理念「石川酒造は地域の誇りであり、自らの誇りである」は、地域との強い結びつきと社員のプロ意識を象徴し、お客様・従業員・取引先・地域住民すべての満足を追求する姿勢を示しています。

将来ビジョンは3本の柱で構成されていて

①テーマパークとしての深化と地域ハブ化

日本酒・ビールに加えリキュールやワインなど幅広い酒類を展開し、できたてを味わえる直営レストランや直売店が高い評価を獲得。直販による安定収益と高付加価値の体験でファン層を広げ、敷地全体の充実を進めて地域活性の中心を目指しています。

②国際化の推進

早期からインバウンド受け入れ体制を整え、酒蔵ツーリズムを軸に国内外からの集客を強化し、海外展開にも踏み出ししています。

③持続可能な企業活動

伝統を守りつつ、時代の変化への柔軟な対応と環境配慮型のものづくりを継続し、長期的な成長を目標にしています。

これらの理念とビジョンのもと、石川酒造はこれからも伝統と革新を融合し、国内外の人々に喜びと感動を届け続けます。



会社概要

代表取締役	石川 彌八郎
本社所在地	〒197-0003 東京都福生市熊川1
業務内容	酒類の製造及び販売
資本金	5,000万円
沿革	創業 文久3年
主な販売・受注先	コンタツ(株)、国分グループ本社(株)、(株)岡永、(株)升喜
従業員数	正社員:16名(パート・アルバイト:28名) 平均年齢:47.9歳

連絡先

担当者	営業部 小池 貴宏
URL	https://www.tamajiman.co.jp
E-mail	t-koike@tamajiman.co.jp
TEL / FAX	042-553-0100 / 042-553-2017



株式会社 障害社

障害者の可能性を活かして進化する ダイバーシティ・マネジメント

障害社は、「障害者は施設で守られる存在」という前提を見直し、「地域で自分らしく暮らし、働く」ことを当たり前にする社会を目指しています。セルフケアマネジメントはその中核で、当事者の自己決定や運営参画を可能にし、支援職の役割も再定義する仕組みです。今後は多摩地域から都内、全国へと取り組みを広げ、地域主導の福祉モデルへの転換を進めます。

多摩センターでは就労継続支援B型事業所を2カ所運営し、通所が難しかった知的・精神障害のある方にも働く機会を届けています。重度障害のある方が施設に依存せず地域で安心して暮らせる環境づくりは重要であり、今後は親亡き後を見据えたグループホームや地域生活支援体制を整え、「困り込む支援」から「開かれた支援」へと再編します。

当事者スタッフは全国脊髄損傷者連合会などを通じて現場の声や政策を学び、医療機関と連携した再生医療の勉強会や歩行ロボット企業との交流により、最先端の知見を地域福祉へ取り込んでいます。今後はホームヘルプと先進リハビリを融合し、地域完結型モデルの構築を進めます。

さらにICTを活用した在宅就労も推進し、重度障害者が自宅から働ける環境を整備しています。将来的にはAIやVRを取り入れ、「どこでもはたらく社会」を実現します。



会社概要

代表取締役	安藤 信哉
本社所在地	〒194-0021 東京都町田市中町1-2-14 フォレシア町田1F
業務内容	障害者福祉事業
資本金	3,000万円
沿革	創業 平成17年
主な販売・受注先	東京都、神奈川県
従業員数	正社員:149名(パート・アルバイト:153名) 平均年齢:42歳

連絡先

担当者	管理本部 三上 敦
URL	https://shogaisha.co.jp
E-mail	info@shogaisha.co.jp
TEL / FAX	042-850-9141 / 042-850-9142



株式会社 東光

絵本から飛び出したごみ収集車！

弊社は1964年の創立以来、地域密着の「まちのごみ屋さん」として一般廃棄物の収集運搬業を営み、2024年に創立60周年を迎えました。60周年記念プロジェクトとして、

- ①子どもたちにごみ分別で気を付けるポイントや環境問題のことを平易で親しみやすく知ってもらう
- ②大人たちにゴミ出しルール・マナーを啓発する
- ③業界イメージ・社内風土を刷新する

これらを目的としてパッカー車をモチーフにした愛らしいオリジナルキャラクターの制作を企画、絵本を作成し、

更に実車化をしました。市内の全ての図書館や各所施設にて絵本を無償配布し、また市内のイベントや環境授業に実車を展示することで大きな反響をいただいております。また日々の収集作業で実車を使用することでこのプロジェクトを一時的なもので終わらせず、継続的かつ日常的に情報発信することが可能となっています。更に世間から注目されることで従業員の意識も変化し、従業員同士のコミュニケーション・情報共有や改善提案も質量ともに向上し、エンゲージメント向上が社員定着や新規採用にも良い効果をもたらしてくれています。



会社概要	
代表取締役	小山 武士
本社所在地	〒189-0001 東京都東村山市秋津町4-16-4
業務内容	廃棄物処理業
資本金	1,500万円
沿革	創業 昭和39年
主な販売・受注先	東村山市、清瀬市
従業員数	正社員:36名(パート・アルバイト:12名) 平均年齢:44歳

連絡先	
担当者	小山 武士
URL	https://touko-ltd.com
E-mail	takekoya0813@touko-ltd.com
TEL / FAX	042-391-1947 / 042-392-1366



株式会社 ノースフィールド

物と気持ちが未来へ循環していく
～「次の方へ繋げるお手伝い」をモットーに、
「古物」×「テクノロジー」×「社会貢献」で広がる新たな循環のかたち～

当社は「次の必要な方へつなげる」を理念に、専門書や古書をはじめとする古物の買取・販売事業を展開しております。

扱う商材は、査定に高度な知識と経験が求められる分野であり、需要がありながらも参入障壁の高い領域です。しかし当社では、独自開発の査定システムを構築。これによりアルバイトスタッフでも一定水準の査定業務が担える体制となっております。

販売面では、商品の特性に応じて販売先を選定する「販路ルーティングシステム」を整備し、販売ロスの最小化と収益性の安定を実現しました。現在は国内市場の縮小を見据え、文化的価値の高い商材を中心とした海外販売を強化。今後は国内に眠る文化資源の発掘と再価値化を進め、海外市場でのさらなる成長を目指しています。

社会的な取り組みとしては、読み終えた書籍を“モノの寄付”として受け付け、査定額を提携NPO法人へ全額寄付する寄付買取事業「テトテ」を展開。誰もが気軽に参加できる寄付文化の醸成に寄与するとともに、子どもたちを支援する活動へと繋げています。また、八王子・

多摩地域の就労支援施設とは、書籍の無償提供や当社業務の共働を通じて、やりがいの創出や適正な労働報酬に向けた取り組みを進めております。

当社は今後も、モノに込められた想いや価値を「次の方」へ丁寧につなぎ、支え合える社会の実現を目指してまいります。



会社概要

代表取締役	北野 陽一郎
本社所在地	〒192-0361 東京都八王子市越野8-23
業務内容	古物買取・販売、インターネットサービスの開発・運営
資本金	100万円
沿革	創業 平成16年
主な販売・受注先	インターネット販売 (Amazon・Yahoo!オークション他)
従業員数	正社員:11名 (パート・アルバイト:66名) 平均年齢:32歳

連絡先

担当者	北野 陽一郎
URL	https://north-fieldgp.com
E-mail	kitano@northbookcenter.com
TEL / FAX	042-677-6184 / -



第一合成 株式会社

切り拓いた文化財市場 ～第一合成50年の挑戦～

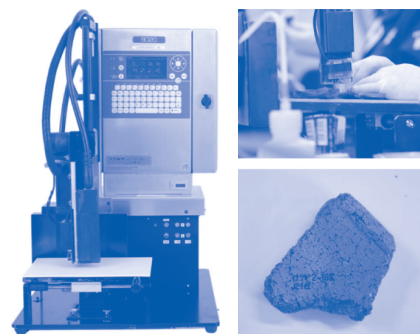
文化財専門の製品がない時代に現場のあらゆるニーズを拾い上げ、製品化に成功、先駆者の役割を果たしました。当時文化財遺物を扱うが故に時間を要する問題は常態化していましたが、作業を効率・属人化等の課題を解消させ、主要業務に集中させるために文化財従事者と共に製品化を推し進めてきました。日本の文化財保存のために尽力してきたことが海外でも受容される製品だと判明したため、日本の保存技術を世界に展開すべく、2010年以降本格的な世界に向けての販売を開始しました。

時代を逆行するような竹を使った製品は機能性だけでなく、「使う道具もまた文化財」と姿形の優美さも評価を受けています。

現在は「文化財活用」のための製品・サービスを推進中です。保存のみならず、活用のための展示や受託サービスも展開しています。

「文化財のないものを創る」から「文化財の未来を創る」という意識の元、世界の文化財保存・活用に一石を投げ続けることができる企業として、これからも成長し続けていきます。

環境・分断・地域活性・地方創生等の問題は、文化財を取り巻く環境にも切っても切れない課題のため、今後も当社の製品・サービスを通して社会課題にこれまで以上に貢献できるように尽力してまいります。



会社概要

代表取締役	河野 良子
本社所在地	〒192-0051 東京都八王子市元本郷町1-25-5
業務内容	静電気対策・ラインパレット・文化財保存機器・森林保全対策製品製造販売
資本金	6,000万円
沿革	創業 昭和50年
主な販売・受注先	ファナック(株)、パナソニック(株)、官公庁
従業員数	正社員:35名(パート・アルバイト:20名) 平均年齢:38歳

連絡先

担当者	技術部 山上 隆
URL	https://www.daiichigosei.co.jp
E-mail	yamakami@daiichigosei.co.jp
TEL / FAX	042-628-1100 / -

多摩ブルー・グリーン倶楽部紹介

～受賞企業の「企業力」の集結が「たまの力」となる～

多摩ブルー・グリーン倶楽部は、受賞企業と選考委員、後援団体による組織です。受賞企業の経営課題の解決と相互連携および地域経済の振興を目的に設立され、例会や情報交換を通じて会員相互の連携を深めています。

多摩ブルー・グリーン倶楽部概要

目的	<ul style="list-style-type: none">● 多摩ブルー・グリーン賞受賞者の相互連携による経営課題の解決● 地域中小企業の活性化と、経済の振興のための地域貢献● 地域企業としての社会的使命の遂行
事業活動 (主な活動等)	本倶楽部は、目的を達成するために次の事業を行います。 <ul style="list-style-type: none">● 多摩ブルー・グリーン賞受賞企業の相互連携による経営課題の解決のための事業● 地域中小企業活性化のための企画立案、および経済の振興のための地域貢献事業● その他地域経済振興に関する諸事業
構成員	多摩ブルー・グリーン賞の最優秀賞・優秀賞・多摩みらい賞または特別賞の受賞企業と、選考委員、支援機関、多摩地域の行政機関

2025年度の主な活動

■第37回 例会

開催日: 2025年5月16日(金)

基調講演

マインドセットからはじめる チームビルディング

講師 石川 直宏氏
(FC東京コミュニティジェネレーター)



■第38回 例会

開催日: 2025年10月14日(火)

基調講演 1

大学と創る都市近郊の ネイチャーポジティブ 新事業

講師 千葉 一裕氏
(東京農工大学 学長)



第22回多摩ブルー・グリーン賞最優秀賞企業2社による
プレゼンテーション

世界初! わずかな血液で がんを検出できる 伴侶動物向けシステム

第22回 多摩ブルー・グリーン賞「多摩ブルー賞」
伊藤 博氏
(株式会社メディカル・アーク 代表取締役)



基調講演 2

多摩地域発インパクト スタートアップエコシステムの 中核拠点に

講師 中野 聡氏
(一橋大学 学長)



就業体験プログラム事業実施報告

ITデータシステム企業での 体験で成長できる3日間

報告 株式会社ユニテックス 小杉 恵美氏
(代表取締役)

総括 多摩地区大学就職研究会 林 鶴代氏
(実践女子大学 学生総合支援センター
キャリアサポート部 部長)



食品廃棄物を発酵させて バイオガスと肥料を製造

第22回 多摩ブルー・グリーン賞「多摩グリーン賞」
高橋 巧一氏
(さがみはらバイオガスパワー株式会社
代表取締役)



2025年度事業テーマ

1. 事業連携 2. 人材投資 3. 社会貢献

事業1 高校生向け1分動画プロジェクト(事業連携)

実施日: 2025年7月/これまでの動画登録会員: 7社
高卒採用に取り組む会員企業が1分程度のメッセージ動画を制作します。経営者や若手職員が動画を制作することで、自社の雰囲気や魅力について、就職を考えている高校生に対して効果的なPRを図ります。作成された動画は高校の進路指導課等で高校生が閲覧します。

事業3 法政大学「中小企業論」(社会貢献)

実施日: 2025年5月下旬~7月中旬/参加会員: 10社
経営者の視点から見た「経営に対する思い」や「自社のビジネスモデル」など自社の魅力を同大学の社会学部2~3年生(約150名)に説明。

事業2 多摩地区大学就職研究会「就業体験プログラム」(人材投資)

実施日: 2025年8月~9月/参加会員: 14社/参加学生: 42名
多摩地域大学16校の職員(キャリアセンター)と倶楽部会員企業との継続的な接点を作り、大学職員の地域企業への理解向上と会員企業の採用機運の醸成を通じて、相互理解と協力関係の構築を図ることを目的とし、実施しました。

事業4 多摩大学「事業構想論・多摩学」(社会貢献)

実施日: 2025年6月~11月/参加会員: 5社
多摩大学経営情報学部の学生に「ビジネスモデル」や「地域への思い」などについてお話しいただきました。



主催

多摩信用金庫

協賛

日本フルハップ

後援

経済産業省関東経済産業局、厚生労働省東京労働局、(独)中小企業基盤整備機構 関東本部、東京都、(地独)東京都立産業技術研究センター、(公財)東京都中小企業振興公社、(公財)東京しごと財団

八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、相模原市

八王子商工会議所、武蔵野商工会議所、青梅商工会議所、立川商工会議所、むさし府中商工会議所、町田商工会議所、多摩商工会議所、相模原商工会議所

東京都商工会連合会、三鷹商工会、国分寺市商工会、日野市商工会、清瀬商工会、小平商工会、小金井市商工会、西東京商工会、狛江市商工会、調布市商工会、福生市商工会、東久留米市商工会、東村山市商工会、国立市商工会、あきる野商工会、東大和市商工会、武蔵村山市商工会、稲城市商工会、羽村市商工会、瑞穂町商工会、昭島市商工会、日の出町商工会

(一社)首都圏産業活性化協会、(一社)東京都信用金庫協会、(一社)東京都中小企業診断士協会三多摩支部、(公社)日本フィランソロピー協会、(株)キャンパスクリエイト、サイバーシルクロード八王子、タマティーエルオー(株)、東京中小企業投資育成(株)、農工大ティー・エル・オー(株)、(株)まちづくり三鷹、信金中央金庫、信金キャピタル(株)、日本弁理士会関東会、(株)日立製作所 デジタルサービス研究統括本部、コニカミノルタ(株)、(株)日本政策金融公庫

国立大学法人電気通信大学、国立東京工業高等専門学校、明星大学、東京都立大学、多摩大学、東京経済大学、工学院大学、日本工学院八王子専門学校、法政大学ソーシャル・イノベーションセンター、国立大学法人東京農工大学

産経新聞社、時事通信社、日刊工業新聞社、日本経済新聞社多摩支局、毎日新聞多摩総局、読売新聞東京本社、朝日新聞立川支局、東京新聞立川支局

[順不同]



Tama Blue Green Prize
第23回 多摩ブルー・グリーン賞

たまの力

NEXT TAMA -Creating the future-

多摩ブルー・グリーン賞事務局

〒190-8681 東京都立川市緑町3-4 多摩信用金庫 価値創造事業部内
TEL:042-526-7728(平日9:00~17:00)